

事案名	岡山市の事案（岡山県33-1）
分類	生産・保有 廃棄・遺棄 現在の状況
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「瓦斯二関スル綴」〔1〕 ・「終戦時各補給廠ノ化学戦弾薬ノ状況」(作成主体、作成年月日は不明)〔2〕 ・「化学戦弾薬及器材調査表」(作成主体、作成年月日は不明)〔3〕 ・Intelligence Report on Japanese Chemical Warfare Volume〔4〕 ・「『旧軍毒ガス弾等の全国調査』のフォローアップ調査について」平成15年10月14日〔5〕
資料内容概要	<p>岡山県岡山市では、終戦時に広島陸軍兵器補給廠三軒屋填薬所および広島陸軍兵器補給廠岡山分廠に、あか筒が保有されていたとある。なお、三軒屋填薬所のあか筒は海没のため搬出され、岡山分廠のあか筒は海没されたとある。</p> <p>生産・保有情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料によれば、終戦時に広島陸軍兵器補給廠三軒屋填薬所には、98式中あか筒203個、100式発射あか筒110個、98式小あか筒100個、98式発射あか筒30個が保有されていたと記載されている〔1〕〔2〕〔3〕〔4〕。 ・資料によれば、終戦時に広島陸軍兵器補給廠岡山分廠には、中あか筒4個、小あか筒4個、発射あか筒41個、きい剤容器70個が保有されていたと記載されている〔3〕。 <p>廃棄・遺棄情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料によれば、昭和20年11月18日から24日までに、海没のために広島陸軍兵器補給廠（三軒屋部隊）から中あか筒124個、発射あか筒110個、94式あか筒60個を搬出したと記載されている〔1〕。 ・資料によれば、昭和20年11月25日から12月1日までに、海没のため、広島陸軍兵器補給廠（三軒屋部隊）から小あか筒100個、中あか筒79個、発射あか筒30個を搬出したと記載されている〔1〕。 ・資料によれば、広島陸軍兵器補給廠岡山分廠では、中あか筒4個、小あか筒4個、発射あか筒41個を海没（年不明11月13日）と記載されている。〔1〕 <p>現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島陸軍兵器補給廠三軒屋填薬所は現在、陸上自衛隊三軒屋駐屯地となっており、広島陸軍兵器補給廠岡山分廠は、大部分が教育施設の敷地となっている。また周辺地域（三軒屋駐

	<p>屯地及び教育施設の敷地境界から約1 kmの範囲)の水質調査によると、有害物質は検出されていない〔5〕。</p>
--	--